

2023~2024

国際ロータリー第 2730 地区



CREATE HOPE
in the WORLD

RI テーマ
世界に希望を
生み出そう

週報 佐土原ロータリークラブ

会長： 靱田 直樹 副会長： 小牧 義隆 RI2730 地区ガバナー 池ノ上 克
 幹事： 福島 城史 会計： 内村 壮祐 中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣
 事務局： 押川 会報委員： RI 会長テーマ 世界に希望を生み出そう
 例会場： コンベンションセンター 2730 地区スローガン 「平和を求め、希望あふれる、
 明るいロータリーライフを進めよう」
 例会場住所： 宮崎市大字塩路浜山 例会場 TEL : 0985-21-1133 ・ FAX 0985-21-1144
 事務局住所： 宮崎市神宮東 2 丁目 6 - 26 TEL0985-72-7600 FAX0985-72-7600

第 16 回例会 令和 5 年 10 月 25 日(水)

今日のプログラム ガバナー公式訪問

- 1. 点 鐘
- 2. ロータリーソング 『奉仕の理想』
- 3. 4つのテスト
- 4. 会長の時間 靱田直樹 君
- 5. 幹事報告 福島城史 君
- 6. 出席報告 出席委員会
- 7. 委員会報告 各委員会
- 8. ガバナーアドレス 池ノ上 克ガバナー
- 9. 点 鐘

写真撮影・休憩

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

クラブフォーラム

ガバナー挨拶 池ノ上 克ガバナー

司会進行 靱田直樹 君

発表者 永野陽子君・小牧義孝君

① クラブの奉仕への取り組み状況と意識について

② クラブの強みと弱み(クラブが抱えている問題)

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

第 1652 回例会記録 令和 5 年 10 月 18 日 (水)

■会長の時間 会長靱田直樹君



地区大会の参加のお礼と経過報告、新入会員の方にはぜひとも参加して雰囲気を楽しんでほしい。次年度の大会は鹿児島でありますのでぜひとも参加してください。

交換留学生のイザベラさんの自己紹介も日本語がうまくなっていて特によかったです。又柔道の井上康生氏の講演も素晴らしくて、よかったです。

■幹事報告 幹事 福島 城史君



次週はガバナー公式訪問です。ジャケット着用をお願いします。又 11 月 15 日は職場訪問で場所はテクノリサーチ内の千住技研㈱です。傘下の報告を 10 月 22 日までをお願いします。昼食はカフェ・トリエに 11 時

30 分集合してください。

■出席報告 岩切正司 君



本日の出席者は 15 名
 メークアップ 2 名
 17 / 25 68%

■ハッピーボックス披露 杉尾一樹 君



■委員会報告 宇治橋信雄 君



イザベラさんに渡す佐土原 RC 会員の顔写真ファイルを作成しています。あと何人かの顔写真を載せれば完成します。皆さんの協力をお願いします。

■委員会報告 吉田康一郎 君



イザベラさんの地区大会の評判が良かったです。日本語がだいぶ上達していました。又、イザベラさんを囲んで餅つきを計画します、道具と場所の提供をお願いします。

佐々木達郎君の病院に道具があるそうなので病院の敷地において年末に計画しますので皆さんの参加をお願いします。日程は決定次第連絡をいたします。

■

■会員宅話



永野陽子 君
前回の卓話の続きを
します。この仕事を
始めて 30 年になり
ました。何もわから
ず始めたので無我夢
中でした。まだ当時
はスナックのセット
料金という仕組みは
なく佐土原で初めて
取り入れたシステム
だったのを覚えています、当時は水を売るという感覚
はなくて売り上げに結びつかない状況だった。

本当にいろんな人から経営ノウハウを教えてもら
い助けてもらい感謝しています。当時は松下電器産業
の社員で一日 5 回転して繁盛したのが懐かしいです
ね、またカラオケもコインを入れて一曲ごとに現金を
入れて売り上げの一部になっていました。30 年の祝い
を計画していますので楽しみにしてください。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

■宮崎 RC 岩切正太郎 1969 年ロータリーの友掲載
職業奉仕とは

ロータリーの四つの奉仕の中で、一番わかり
にくいのが職業奉仕だ、わかったようで、どう
もよくわからぬとよくいわれる。何故だろう
か。

それは職業奉仕が、自分の職業をどう考えるか
という根本問題に関連するからではないだろう
か。私どもは“奉仕こそ我が勤め”という言葉
をよく口にする。しかし実際に日常の業務を遂
行する場合には、その通りに行かない場合が
かなりある。また自分自身を顧みても、果たして
ロータリーの職業観に徹しているかどうか、そ
れも簡単に言い切れぬところが多い。そんなこ
とから、職業奉仕自体までも、わかり難いもの
になってくるのではないだろうか。

ロータリーの掲げる四つの奉仕は、いずれも
住みよい世の中を作り上げるのが目的である。

ところが四つの奉仕の内、クラブ奉仕、社会
奉仕、国際奉仕の三つは、「奉仕」の前に

「・・・に対する」と四字入れてみると、そ
の意味が一層よくわかるが、職業奉仕だけは違
っていて「・・・に対する」と四字を入れる
と、職業に対する奉仕となって、かえって意味
が分からぬことになってしまう。

これは前の三つは、クラブ、社会、国際がそ
れぞれ奉仕の目的であるのに、職業奉仕の場合
は、職業は目的ではなく手段であるからであ
る。ところで職業を通じての奉仕ということに
なると、当然のことながら、一体、職業とは何
ぞや、という根本問題が出てくる。そして同時
に、自分の職業をどう考えるかということが、

第一の問題となってくるのである。

変転する職業

ある人が、近頃急に多くなったものは、ガソ
リンスタンドとドライブインだといったが、全
くその通りで、ここにも出来たのか、と驚くぐ
らい次から次と建っていく。近頃はモーター
ゼーションの時代といわれ、自動車が急激に増
加して、農村でさえも一家 2 台の自動車とい
うのが普通になりつつあるのだから、必要が需
要を呼び興し、その需要に応じた新しい職業と
して、ガソリンスタンドとドライブインが生ま
れるのは当然のことである。

いつだったか、最近の五十年間に、アメリカ
国内の職業にどんな変化が起こったかを、極め
て面白く書いた記事を読んで、こんなにも沢
山の新しい職業が生まれ、こんなにも沢山の
職業が消えてなくなったのかと、驚いたこと
があったが、何もアメリカを例に引くまでも
なく、私どもの周囲を見廻すと、消え去った
職業、新しく生まれた職業、余りにも世の変
遷の大きいに驚くばかりである。

職業は奉仕のための場

こう考えてくると、すべての職業は、世の中
の必要のために生まれ、必要のために存在す
るものであって、決して私のためにあるもの
ではないことがすぐわかるのであるが、妙な
もので、私どもはとかく、自分の職業を自
分のためのものと考えて、生活のためとか、
金儲けのためとか、あるいは立身出世をす
るためとか、自分勝手な考え方になりやす
いのである。しかし、ロータリーの考え方は
それとは少し違っているようである。

では、ロータリーでは職業をどう考えてい
るのだろうか。

ロータリーの文献を見ると、例えば“奉仕
とはわがつとめ”の一番初めのところに、「職
業奉仕は何人といえども、あなたに代わ
ってすることのできないものである。それ
は、ロータリーの綱領に宣言せられている
ように、あなたのクラブの最も重要な目的
であります」とか、または「自己よりむ
しろ奉仕を、あなたの仕事における原則、
方針及び行動の基礎とするという義務を
伴うものである」とか、書いてある。この
考え方からすると、どうしても職業は生活
の為でも、金儲けのためでもなくて、奉
仕のための場であるということになるの
である。

次週へ続く